

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	農林水産課
	施策	特産品の育成・振興とブランド力の向上		電話番号	087-839-2422
	基本事業	ブランド力の向上	事業実施主体	市	
	事務事業	高松産ごじまん品等利用拡大事業	事業期間	令和 5年度～令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	消費者の視点に立ち、地産地消を基本とした一般市民との共生型農業を推進するため、市内で生産された新鮮で良質な農産物や加工品を市民に提供し、食の安全に対する信頼回復を図るとともに、地域ブランドとして「高松産ごじまん品」を推進し、市内農産物の需要拡大と市民の健康で豊かな食生活の実現を図るために必要な事業を実施する。また、六次産業化・農商工連携による農産物のブランド化を図る。				
6年度概要					
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	6-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

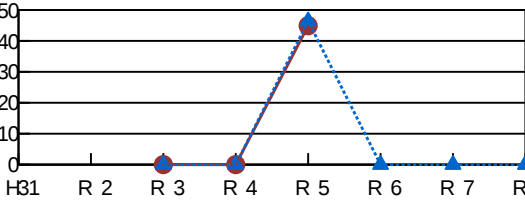
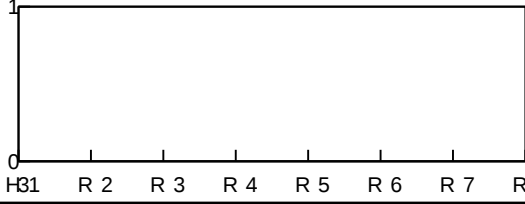
【事業の目的】

対象（何を）	高松産ごじまん品（市内農畜産物）
意図（どのような状態にしたいか）	地産地消活動や「高松産ごじまん品」のブランド化を促進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
地場産農畜水産物提供回数	回	0	6	6	6	6
地場産農畜水産物情報発信回数	回	0	8	8	0	8

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	学校給食における県産食材利用率	%	目標値	0	0	46.4	0	46.4
			実績値	0	0	44.9		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 物価高騰等の影響により、学校給食における県産食材利用率について目標に達しなかった。 (目標達成度)							(達成度) 96.8%
								33点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)		目標値					
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	0	0	22,678	0
（事業費）	〔円〕	0	0	19,667	0
（職員人件費）	〔円〕	0	0	3,011	0

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	統合
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 学校給食において地場産農畜水産物のPR及び消費拡大に取り組んだ。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 引き続き、食育・地産地消を推進し、農産物のブランド化に取り組む。 なお、当該事業については、令和6年度からは、「高松ブランド農産物育成支援事業」に統合して実施する。			

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	農林水産課
	施策	特産品の育成・振興とブランド力の向上		電話番号	087-839-2422
	基本事業	ブランド力の向上	事業実施主体		市
	事務事業	高松ブランド農産物育成支援事業	事業期間		平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	消費者の視点に立ち、地産地消を基本とした一般市民との共生型農業を推進するため、市内で生産された新鮮で良質な農産物や加工品を市民に提供し、食の安全に対する信頼回復を図るとともに、地域ブランドとして「高松産ごじまん品」を推進し、市内農産物の需要拡大と市民の健康で豊かな食生活の実現を図るために必要な事業を実施する。また、六次産業化・農商工連携による農産物のブランド化を図る。				
6年度概要	消費者の視点に立ち、市内で生産された新鮮で安心・安全な農産物を提供するとともに、「高松産ごじまん品」のブランド化及び地産地消・食育の推進を図る。 また、市内の小中学校の学校給食に地場産農畜水産物を提供し、本市の農畜水産物のPRを行う。				
重点取組事業		市長マニフェスト	6-	事務事業の種類	ソフト事業（法律による実施義務無）

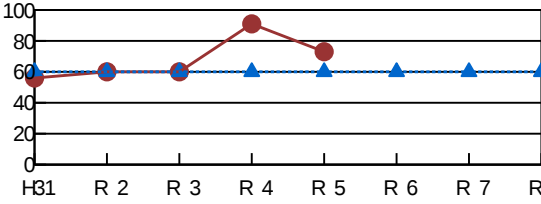
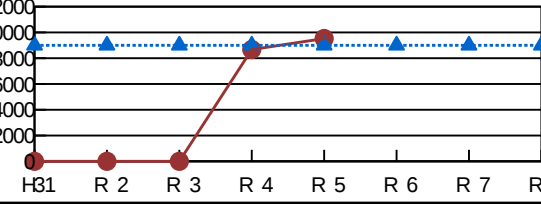
【事業の目的】

対象（何を）	高松産ごじまん品（市内農畜産物）
意図（どのような状態にしたいか）	地産地消活動や「高松産ごじまん品」のブランド化を促進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
高松産ごじまん品ホームページ更新回数	回	5	13	19	10	10
高松産ごじまん品関連イベント実施回数	回	8	6	10	10	10

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	食育・農業体験教室への参加者数	人	目標値	60	60	60	60	60
			実績値	60	91	73		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 毎年、好評である農業体験教室の開催を2回から3回に増やしたことにより、目標値を上回った。 							（達成度） 121.7% 35点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	たかまつ食と農のフェスタ出展者販売額	千円	目標値	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
			実績値	0	8,670	9,527		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 新型コロナウイルス感染症の影響により縮小していた「たかまつ食と農のフェスタ」を5年ぶりに通常開催し、販売額が増加した。 							（達成度） 105.9% 35点

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	8,605	42,931	10,796	23,791
（事業費）	〔円〕	1,810	32,453	2,516	12,500
（職員人件費）	〔円〕	6,795	10,478	8,280	11,291

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
5年ぶりに「たかまつ食と農のフェスタ」を通常開催したほか、農業体験教室の実施回数を増やし、食育・地産地消を推進した。また、学校給食において地場産農畜水産物のPR及び消費拡大に取り組んだ。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
引き続き、食育・地産地消を推進し、農産物のブランド化に取り組む。			